



中部大学春日丘高校 SGH課題研究「情報収集スキル学習」

一問題を認識し、情報を集め、解決に向かうための道のりー

## 第3回 知識を広げる

### 開催概要

- ◆ 日時: 2016年10月4日・25日(火)7時間目
- ◆ 場所: 教室(領域別)
- ◆ 指導者: 領域担当教員
- ◆ 対象生徒: 国際コース・啓明コース1年
- ◆ 第3回学習のねらい:
  - ①宿題を持ち寄り、知識を増やす
  - ②知識からグループ学習の方向性を決める

### 学習の流れと成果

#### 1. ネタの種を共有する

- ①それぞれ持ち寄った宿題(領域に関する情報2つ)を発表した。
- ②それぞれの記事の「共通点」「背景にある問題」をA3用紙にまとめた。  
(共通点は全部でなくてもOK。2つ・3つを見て言えること)

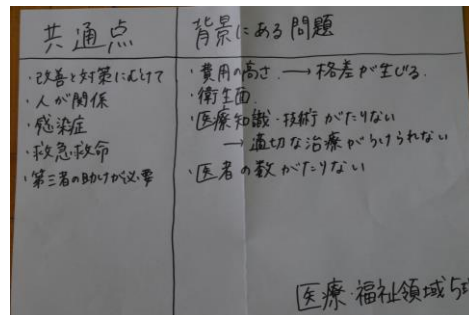
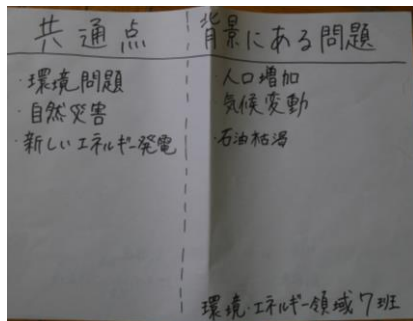
成果物より抜粋

<共通点>

森林破壊、大気汚染、気温上昇、近代的エネルギー、生物の絶滅  
感染症、技術の発展、人材不足、医療格差

<背景にある問題>

人間の開発事業、燃料の使い過ぎ、定着している価値観  
技術と人材不足、貧困、支援の不足



#### 2. グループの方向性を決める

- ①SDGs(エスディーゼーズ)の資料を配り説明。
- ②SDGsの目標を読んでみて、自分たちの領域に関係あるものはどれかチェックした。



**SDGsとは？**  
 2015 年に開催された「国連持続可能な開発サミット」で採択された目標です。2001 年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継とされており、17のターゲットについて世界の国々がともに課題解決のために行動していこうというものです。2030 年までに、達成を目指す数値目標が定められています。  
 ＊詳しくは国際連合広報センターのHPを参照。

- ③グループで話し合い、全員が興味をもって調べることができるテーマを決めた。(第1、2希望)
- ④決めたテーマを全体に発表した。

＊今後このテーマを絞り込んでいき、グループで何を調べるかを決めていく。



**★今回のプログラムのねらい★**

いよいよグループごとに研究に入っていくことになりました。今回は、それぞれが持ち寄った情報を共有しあうことから始めました。生徒たちは領域について少しは学んできましたが、まだまだ知識が足りないため、各自が新聞やインターネットで領域と関わる記事を見つけ持ち寄ることで、知識量を増やしました。それと同時に、自分たちのグループはどんなことに興味があり、今後何をテーマに研究していくかを考えました。また、SDGsについても学び、世界中で取り組まれていることと、自分たちの領域がどう関わっているかも考えました。

様々な考えを持つグループメンバーで共通のテーマを決めることは難しいことです。しかし、話し合いを重ね合意形成をしながら、目標達成に近づいていくというプロセスは、私たちが目指すグローバル人材には必要な力です。一人で研究を進めていく探究心も大切ですが、このようなプログラムを通じてコミュニケーション能力や問題解決能力も育てていきたいと思っています。